

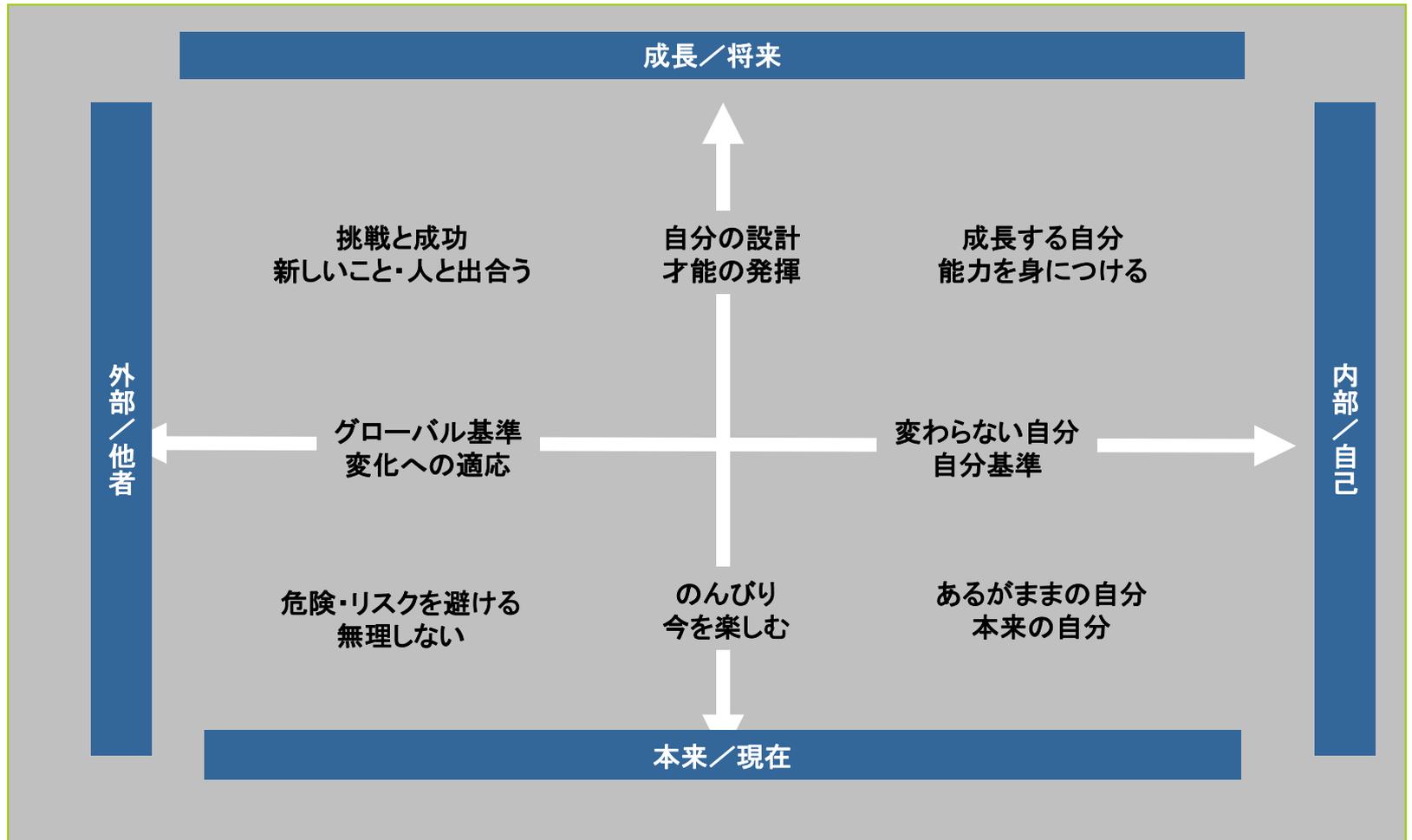
ターゲット⑤〔事例〕 価値意識

価値意識によるセグメンテーション

価値意識による
クラスター分析

価値意識のフレーム

価値意識の基本的な次元



価値意識のフレーム

〔Y軸〕 成長・将来価値 vs. 本来・現在価値

⇒ 成長・将来の価値とは、自分を成長させ、今の自分よりもよりよい自分を目指すことを志向する価値である。

⇒ 反対の方向を表す本来・現在の価値とは、成長し変化するよりも、本来の自分、あるいは現在の自分を大切にす価値であり、これまで捨ててきた自分を拾いなおすという志向性もここに含まれる。

〔X軸〕 外部・他者価値 vs. 内部・自己価値

⇒ 外部・他者の価値とは、世界や社会の動きに関心をもち、ビジネスのアメリカンスタンダード化などのグローバル化、エコロジー化、あるいは流行などに積極的に関わっていくことの価値である。

⇒ 反対の方向を表す内部・自己価値とは、そうした世界や社会の変化にとらわれることなく、自分自身の中に基準をもち、他者の評価に左右されない自分を持ちつづけることの価値である。

因子分析

- 価値意識に関する32のステートメントを変数にして因子分析を行い10の因子を抽出。

■ 因子分析に使用した変数:生活イメージ

14 経済的には多少苦しくても、心に豊かさを実感できる生活
 13 金銭的な報酬よりも、社会のためになる、人の役に立つことに喜びを見いだす生活
 17 地域に根付いて、地域のために生きる生活
 24 田舎で自然と親しむことを中心にした生活
 27 家族でできるだけたくさんの子供を育てる生活

29 子育てにわずらわされることのない夫婦だけの生活
 30 パソコン一台あれば、会社に行かなくても自宅で仕事ができる生活
 25 まわりと接触を絶った静かな生活
 28 一人の子供を手間ひまかけて育てる生活

19 常に新しいことや変化を求める都市型の生活
 20 新しい人と知り合ったり、人間関係をひろげること力をいれる生活
 18 海外でその地域のの人々に貢献する生活

12 家族の絆を深めるために、家族全員で共有できる楽しみに力を入れる生活
 9 家族の幸せ、家族生活の充実を第一に考え、そのために自分のできることに力を注ぐ生活

22 自分らしさを第一に考え、マイペースを大事にする生活
 11 家族のみんながそれぞれ自分のやりたいことをやりながら、楽しく暮らす生活
 8 他人からの評価を気にするより、自分自身の達成感を重視してベストを尽くす生活
 21 会社や家族などの所属集団より、自分の個人としての自立を大切に生活
 10 家族のためというよりは、自分自身の時間を楽しんだり充実させることを優先する生活

4 専門家・エキスパートとしての自分の才能を活かして会社には頼らず自分の腕や力で生きる生活
 5 自分の才能や自分らしさを発揮できる領域を探ることに力を入れる生活
 7 世の中の変化に対応できるよう、資格を取ったり手に職をつけるなど、自分の力を高めることに重点を置く生活

1 仕事で大きな成功をおさめて経済的な報酬を手に入れるために多少のことは後まわしにしても、仕事に全力投球する生活
 16 独立して事業を起こしたり店を始めるなど、自分の可能性にチャレンジすることに力を入れる生活

32 自分の興味・関心のあることを、一から勉強し直す生活
 31 困っている人を「お互い様」と助けあうような伝統的日本人のこころを持った生活
 23 地球環境や環境保全のために努力する地球にやさしい生活

2 仕事の業績に追われるよりは、職場での上司や同僚との人間関係を大事にして、楽しみながら仕事をする生活
 3 仕事や経済的な成功よりも、趣味や友人関係などの充実力を入れ、今という時間を楽しむ生活

26 いやな家事は、できるだけ男女平等に分担する生活

6 世の中の流れに身をまかせて、その時々で対処の方法を考える生活
 15 プライベートの充実を第一に考え、無理せずのんびりと自然体で楽しむ生活

■ 抽出した因子

Factor 1 心の豊かさ/地域志向

Factor 2 夫婦・少子/家族中心志向

Factor 3 世界拡大/体験志向

Factor 4 家族の幸せ/共有志向

Factor 5 自分らしさ/自立志向

Factor 6 才能発揮/目標実現志向

Factor 7 チャレンジ/仕事志向

Factor 8 日本人の心/回帰志向

Factor 9 今を楽しむ/関係志向

Factor 10 家事分担/均等志向

クラスター分析

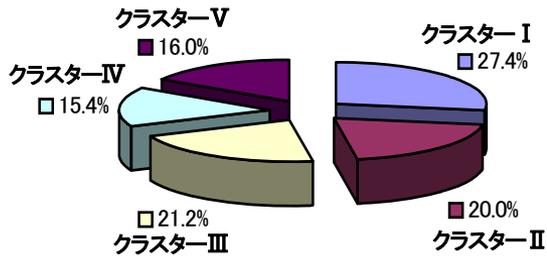
- 10の因子をもとにクラスター分析を行い、5つのクラスターを抽出した。

■ 抽出した因子

クラスターの因子得点平均値

因子	クラスター I	クラスター II	クラスター III	クラスター IV	クラスター V
Factor 1 心の豊かさ/地域志向	○○○	××			×
Factor 2 夫婦・少子/家族中心志向	○○				
Factor 3 世界拡大/体験志向		××	○	×××	○○○
Factor 4 家族の幸せ/共有志向					
Factor 5 自分らしさ/自立志向		○	×		
Factor 6 才能発揮/目標実現志向	○○○		○	×××	
Factor 7 チャレンジ/仕事志向			○○○		×××
Factor 8 日本人の心/回帰志向	○	○	×	××	
Factor 9 今を楽しむ/関係志向		○○		○	×
Factor 10 家事分担/均等志向	○	××		○	

○:0.30~0.49 ○○:0.50~0.69 ○○○:0.80以上、
×: -0.30~-0.49 ××: -0.50~-0.69 ×××: -0.80以下



クラスタの構成比

クラスター I
Public
Family

クラスター II
Myself
Being

クラスター III
New
Japanese
Dream

クラスター IV
Out of
Trend

クラスター V
Expanding
World

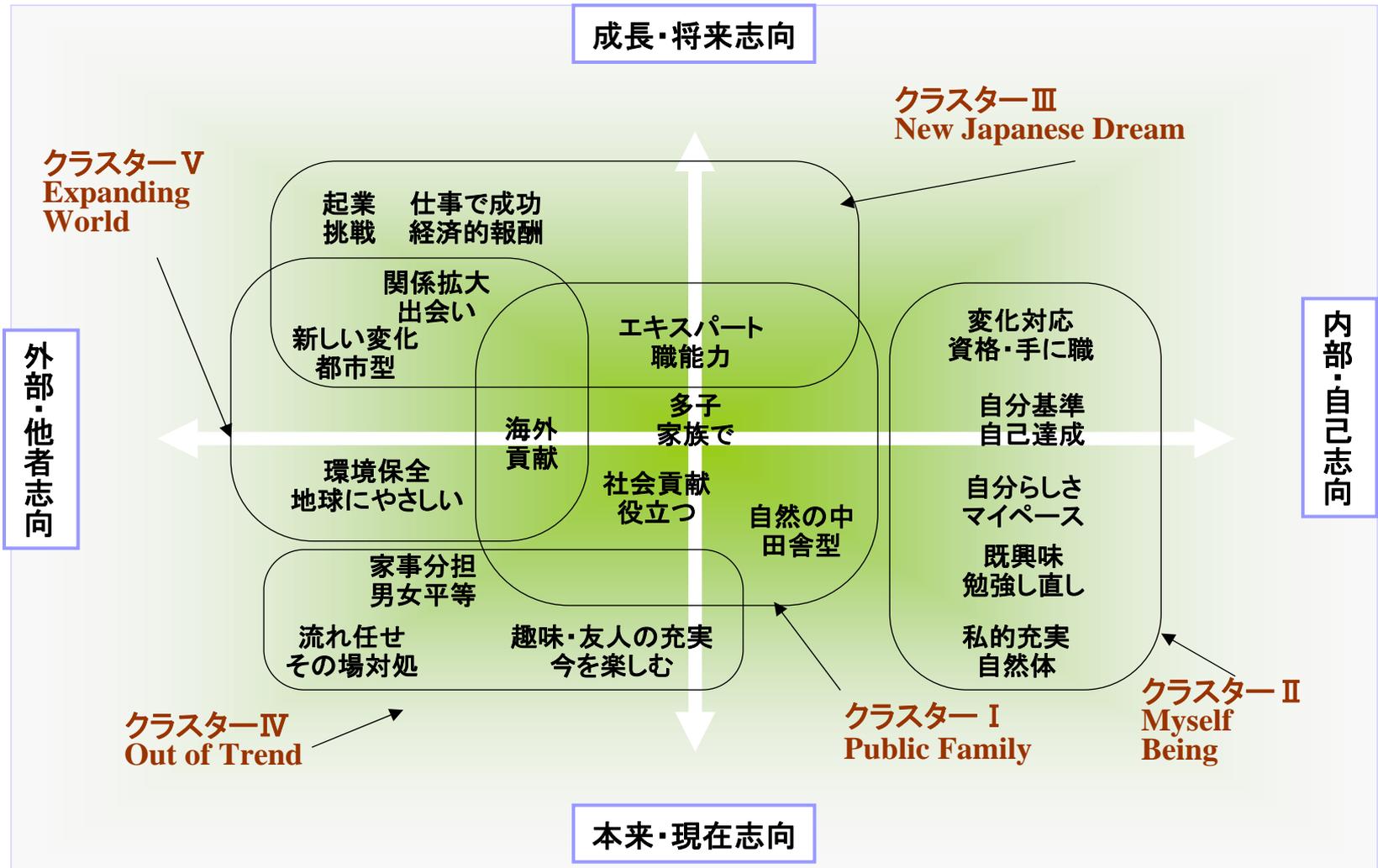
価値意識クラスターの特性

•抽出した5つのクラスターを、クラスター分析に使用した32の生活イメージに関わる変数から特徴付けると次のようになる。

クラスターⅠ Public Family	X軸とY軸では中心に位置付けられるクラスターである。社会貢献などの公共性を志向し、同時に自然と親しむ田舎の生活も志向する。また、子どもを中心とした生活像をもつ唯一のクラスターである。
クラスターⅡ Myself Being	X軸では内部・自己志向で、Y軸では本来・現在志向に位置付けられるクラスターである。自然体で生活するプライベートの充実や自分らしいマイペースの生活を志向する。社会的な評価より自分の基準を重視する。
クラスターⅢ New Japanese Dream	X軸では外部・他者志向で、Y軸では成長・将来志向に位置付けられるクラスターである。起業などで挑戦し、仕事での成功とそれに見合った経済的な報酬を求める。また、新たな人間関係を求め、都市的な変化を志向する。
クラスターⅣ Out of Trend	X軸では外部・他者志向で、Y軸では本来・現在志向に位置付けられるクラスターである。外部・他者に関してリスクを回避し挑戦を避け、流れに身を任せるというスタンスをとる。仕事での成功よりも趣味や友人の充実を志向する。
クラスターⅤ Expanding World	X軸の外部・他者志向に位置付けられるクラスターである。外部・他者のうち、新たな人間関係や都市的な変化を強く志向する。また、環境保全や海外での貢献などにも価値を見出す。

価値意識クラスターの特性

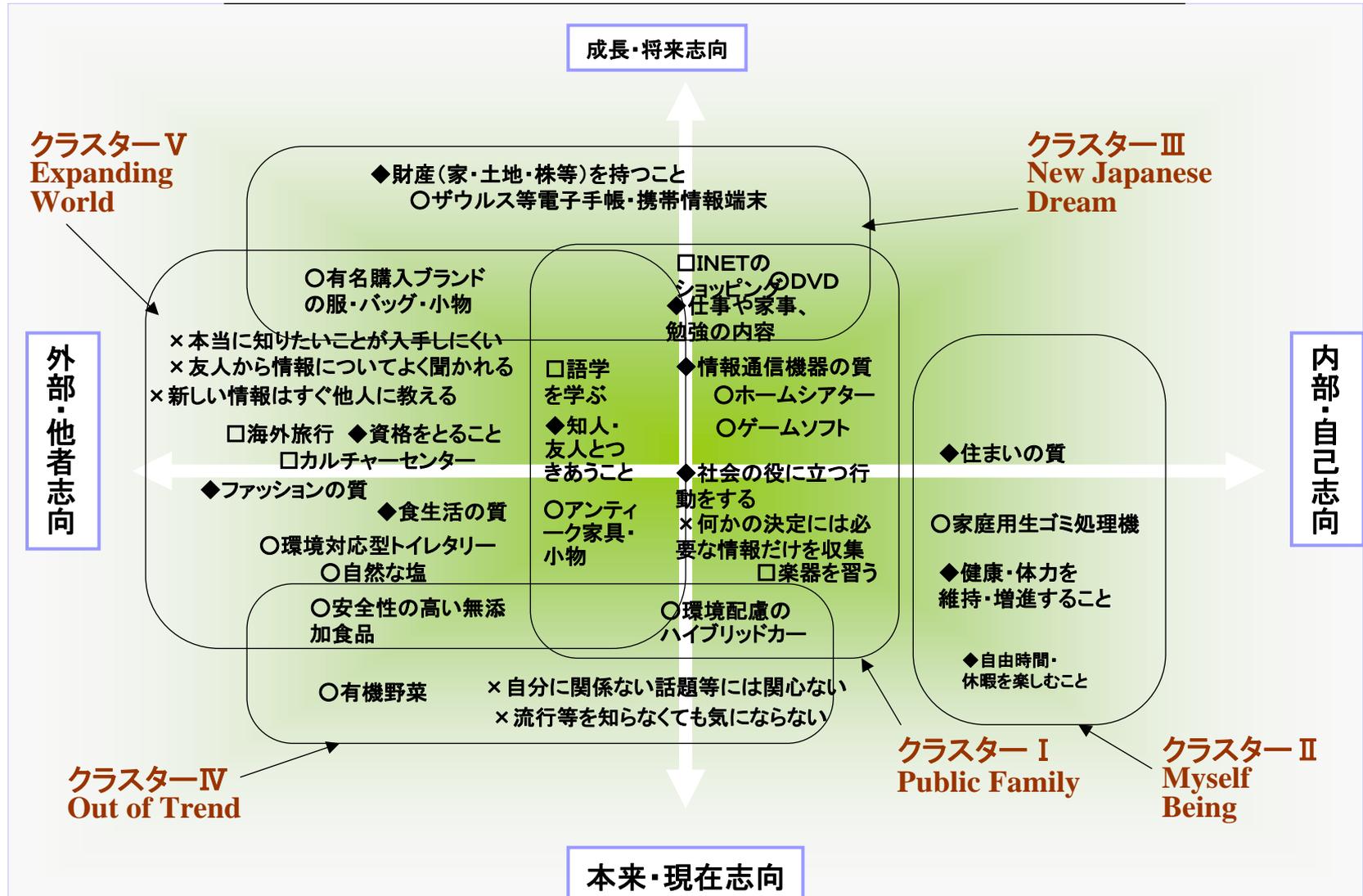
クラスターの価値意識ワード



生活価値意識クラスターの生活関心の特性

- 5つのクラスターが、生活で関心を持つ商品やサービス、あるいは生活分野などは次のようになる。

クラスターの消費と生活の志向性の特性



※図中の言葉は、○商品、□サービス、◆分野、×態度のそれぞれで、各クラスターの全体との差が大きなベスト3、で、かつ5%以上の差があるもの。